

令和6年度 富岡市立額部小学校 学校評価一覧表

(様式1) *評価 A…十分達成 B…おおむね達成 C…達成不十分 D…達成できず

評価対象	評価項目			具体的数値項目				自己評価①				自己評価②							
								第1回		A+B割合		第2回		A+B割合		自己評価		改善策	
								職員	保護者	児童	地域	職員	保護者	児童	地域	職員	保護者	児童	地域
1 「確かな学力」の育成	「わかる」授業の実践	①児童の学びの実態を踏まえ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善に努めていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	100%	90%	91%	95%	A	・継続 ・授業の流れがわかる板書をする。 ・体験活動等を取り入れたり、試行錯誤しながら協働で解決する学習に取り組む。	100%	86%	85%	100%	A	・児童が自ら取り組みたいと思えるような、友達と相談や意見交換をしたくなるような難易度課題設定に努める。 ・授業中にペア学習やグループ学習をする機会を多く設定したり、自己決定の場の設定等をより多く取り入れたらしていく。				
		②適切な評価や指導方法の改善により、児童に「わかる」実感を持って、資質・能力を身に付けられるよう努めていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	100%	85%	95%	A	・継続 ・児童のため考えた授業の工夫や取り組みを継続し、授業の様子等が保護者にも伝わるよう通信などホームページ等にも積極的に発信している。	100%	88%	95%	A	・継続						
		③ICT機器の効果的に活用した授業づくりに取り組んでいますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	83%	86%	91%	A	・各学年の実践例を共有したり、校内研修等でICT機器の使い方の研修等を行ったとともに、継続して活用能力向上に努める。	92%	84%	94%	A	・継続 ・タブレットを活用した家庭学習などを学校全体で設定していく必要がある。						
		④家庭で自主的に学習や読書をする習慣が身に付けられるための手立てを工夫していますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	92%	71%	91%	B	・通信等で学習内容を紹介したりして、授業と家庭学習につながるようにする。 ・児童の家庭学習の取組を紹介し、様々な取組ができるようにする。 ・タブレットを活用して家庭学習を工夫できるようにする。 ・親子読書への取り組み後、学校側からのフィードバックを行い、次への意欲へつながる働きかけをする。 ・読書の記録を定期的に確認する。 ・児童が家族に読み聞かせする機会を設け、家族で読書を楽しむようにする。	92%	60%	93%	B	・家庭学習の内容の例を児童に紹介したり、読書を家庭学習に取り入れたらして、児童が家庭学習に取り組むやすくする。 ・「家庭学習強化週間」のようなものを学期に1回設定し、家庭学習カードに児童はやった学習を記入して、保護者にはチェックしてもらい、家庭学習の内容や時間を意識付けさせる。 ・週末の宿題に読書を取り入れる。 ・親子読書は、ノーメディアチャレンジと同じ期間に実施する。 ・職員・児童の評価と保護者の評価に差が大きいので、保護者と評価の数値の原因を話し合うのもよい。						
2 豊かな人間性の育成	基本的な生活習慣	⑤あいさつなどの基本的な生活習慣や適切な言葉遣いを身に付けられるよう、日常の指導に努めていますか。	アンケートAB回答合計が90%以上	100%	92%	94%	95%	A	・継続	100%	82%	94%	94%	A	クラスや学校全体で継続的に指導していく。				
		いじめの未然防止	⑥いじめの未然防止・早期発見・早期対応に取り組んでいますか。	アンケートAB回答合計が100%	100%	93%	98%	B	なかよしアンケート等での把握だけでなく、児童の様子をこまめに観察し、表情や普段と違う様子が見られたらこまめに声かけを行う。 自分のクラスだけでなく、他クラスのことも視野にいれ、連絡や報告を徹底していく。 学校を超えて、全校で指導して、情報を共有していく。	100%	94%	95%	B	・継続 ・未然防止、早期発見、早期対応。					
			⑦児童間での好ましい人間関係づくりを努めていますか。	アンケートAB回答合計が90%以上	100%	93%	95%	95%	A	・継続 ・学校行事等を通して他学年との交流の機会を設け、児童の思いやりの心を育んでいく。	100%	96%	96%	89%	A	・学習や行事、遊び等で他学年との交流の機会を設ける。			
			⑧児童の悩みや問題などの状況に応じて、生徒指導担当や養護教諭、スクールカウンセラーなどの連携を図っていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	100%	93%	95%	95%	A	・継続	100%	96%	96%	89%	A	・継続			
			自己肯定感	⑨児童のよさや努力を認め励まし、支援していますか。	アンケートAB回答合計が90%以上	100%	89%	93%	B	・児童の活躍の場面を意図的に設定していくとともに、児童の頑張りを認めたり、児童の活躍に対して賞賛を積極的にやっていく。 ・家庭に児童の頑張りを伝えたいと伝わるよう発信していく。 ・道徳等を等して、「自分を認めることの大切さ」に気付かせていく。	100%	96%	82%	B	・学校行事の後に、「ありがとうカード」や「ほめほめジャーナル」のような自分が認められるような振り返り活動を行う。 ・帰りの会など、常時指導の中でよいところを認め合う活動を行っていく。 ・児童一人一人に励ましの言葉をかけられているか常に意識する。				
		教育支援		⑩教職員間で特別な配慮を必要とする児童の情報を共有し、適切な指導の充実が図られるよう努めていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	100%	93%	95%	95%	A	・継続 ・会議の場だけでなく、教職員間で日常的に情報共有できる雰囲気・関係づくりを行う。	100%	96%	96%	89%	A	・継続		
				⑪特別な配慮を必要とする児童に対して、個別の教育支援計画を作成し、保護者や関係機関と連携しながら支援に努めていますか。	アンケートAB回答合計が90%	100%	93%	95%	95%	A	・継続 ・個別の教育支援計画については、作成するだけでなく効果的に活用できるよう、特別支援学級等必要に応じて個別の指導計画の作成も行う。	100%	96%	96%	89%	A	・継続		
				⑫児童が自らの将来の夢や希望について考えられるよう、キャリア教育の実践に取り組んでいますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	100%	93%	95%	95%	A	・継続	83%	96%	96%	89%	A	・継続		
		キャリア教育		⑬親子で児童の将来の夢や希望について話し合えるよう、家庭への働きかけを行っていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	83%	86%	76%	B	・キャリアは仕事ではなく、どんな人物になりたいかなど、幅を広げ将来に関心を持たせる活動をする。 また、通信を通して活動を紹介したり、ノーメディアチャレンジなどを通して家庭で話し合う時間が増やせるよう働きかける。	92%	90%	64%	B	・地域出身で活躍している方や過去の偉人等を授業の中で紹介することで、自分も頑張ろうとする意欲を高め、考えたことを家庭で話題になるよう通信等を通じて発信する。 ・通信や懇談会、面談の時などに話題に出し、家庭でも話し合ってもらおうとする。				

3 安全、安心な学校づくり	1	体力向上	①体力向上プランを基づいて、体力向上に向けて、楽しみながら運動をして、身体活動量を確保していますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	100%	84%	86%	A	・体育集会等で、様々な運動を行うのも良いと考えられる。 ・学校での体力向上の様子を家庭でも共有できるように、通信や学校のホームページを活用する。	100%	77%	77%	B	・冬場の家庭での運動量確保のため、室内でもできる軽運動を紹介する。 ・体育集会を増やすなどして、学校全体で取り組む活動を多くすることも検討したい。 ・全校で統一した縄跳びカードを使用し、目標を持って取り組み、継続して体力の向上を図る。		
	2	保健指導	②食に関する指導の全体計画をもとに、学校生活や家庭生活と関連付けて効果的に食育指導を実施していますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	83%	81%	93%	A	・継続	92%	80%	88%	A	・給食指導において、最低限の指導内容を決めておくことも検討。		
	3		③学校保健計画をもとに、健康診断や、感染症予防等も含めた保健教育が適切に行われていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	92%	92%	98%	A	・継続	100%	92%	98%	A	・継続		
	4	安全教育	④学校安全計画や危機管理マニュアルもとに、自然災害、交通安全、不審者対応、学校事故などの対策について、安全教育が適切に行われていますか。	アンケートAB回答合計が90%以上	100%	97%	97%	100%	A	・継続	100%	98%	97%	100%	A	・継続
	5	ICT環境	⑤ICTを日常的に活用した授業を実施するための整備が図られているか。	アンケートAB回答合計が80%以上	92%			A	・校内研修等を活用してスクラッチやプログラミング的思考を取り入れた授業の実践等を全体で共有し、授業の中でのICT機器のさらなる積極的な活用を目指していく。	100%				A	・継続	
	6	学校施設	⑥学校の施設・設備の点検が定期的に行われ、児童が安全に活動するための対策を具体的にしているか。	アンケートAB回答合計が90%以上	100%	96%		100%	A	・継続	100%	99%		94%	A	・継続
4 保護者や地域との信頼関係の構築	1	情報発信	⑦保護者や地域に対して、学校での教育の様子を情報発信に努めていますか。	アンケートAB回答合計が90%以上	100%	93%	97%	89%	B	・通信やWebページ等を利用して、本校の教育活動がよりわかりやすく伝わるよう工夫していく。	100%	90%	95%	94%	A	・通信等での発信だけでなく、学習活動へのボランティアとして関わっていただく機会を積極的に設けることも検討。 ・引き続き、保護者との連絡を密に取っていく。
	2	学校行事への参加	⑧家庭訪問や学級懇談会などを通して、保護者との連携に努めていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	100%	100%			A	・継続	100%	98%			A	・継続
	3		⑨保護者や地域に対して、授業公開や学校行事などの諸行事に参加してもらえよう努めていますか。	アンケートAB回答合計が90%以上	100%	100%			A	・継続	100%	99%			A	・継続
5 地域に根ざした特色ある学校づくり	1	地域教材	⑩地域人材や地域教材などを効果的に活用し、児童が地域から学ぶ機会を設けていますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	67%			96%	C	・地域人材や地域教材などを活用できる場面を考え、計画的に学習を行う。	83%			100%	A	・継続
	2	郷土愛	⑪児童が郷土に愛着をもてるように、郷土について学ぶ学習を工夫していますか。	アンケートAB回答合計が80%以上	83%	88%	99%		A	・継続	92%	95%	99%		A	・継続